

実用発電用原子炉施設

) 固体廃棄物貯蔵庫

発電所名		ドラム缶 (本)			その他 *1 (本相当)	合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		均質 固化体	充填 固化体	雑固体			
北海道電力(株) 泊発電所	前年度末の保管量	972	-	10,207	638	11,817	18,000
	当該年度の発生量	32	-	478	324	834	
	当該年度の減少量	0	-	348	0	348	
	発電所内減量	0	-	348	0	348	
	発電所外減量	0	-	0	0	0	
	年度末の保管量	1,004	-	10,337	962	12,303	
東北電力(株) 女川原子力発電所	前年度末の保管量	1,804	140	23,756	6,064	31,764	55,488
	当該年度の発生量	0	0	3,076	64	3,140	
	当該年度の減少量	0	0	2,272	0	2,272	
	発電所内減量	0	0	2,272	0	2,272	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	1,804	140	24,560	6,128	32,632	
東北電力(株) 東通原子力発電所	前年度末の保管量	-	-	11,640	464	12,104	18,360
	当該年度の発生量	-	-	448	40	488	
	当該年度の減少量	-	-	0	0	0	
	発電所内減量	-	-	0	0	0	
	発電所外減量	-	-	0	0	0	
	年度末の保管量	-	-	12,088	504	12,592	
東京電力HD(株) 福島第一原子力発電所	前年度末の保管量	14,947	2,925	158,069	10,155	186,096	284,500
	当該年度の発生量	0	0	528	0	528	
	当該年度の減少量	0	0	0	0	0	
	発電所内減量	0	0	0	0	0	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	14,947	2,925	158,597	10,155	186,624	
東京電力HD(株) 福島第二原子力発電所	前年度末の保管量	670	1,717	18,814	0	21,201	32,000
	当該年度の発生量	0	0	418	0	418	
	当該年度の減少量	0	0	287	0	287	
	発電所内減量	0	0	287	0	287	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	670	1,717	18,945	0	21,332	
東京電力HD(株) 柏崎刈羽原子力発電所	前年度末の保管量	662	1,380	27,523	0	29,565	45,000
	当該年度の発生量	0	106	780	0	886	
	当該年度の減少量	0	0	793	0	793	
	発電所内減量	0	0	793	0	793	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	662	1,486	27,510	0	29,658	
中部電力(株) 浜岡原子力発電所	前年度末の保管量	3,343	3,308	*5 5,018(78)	24,324(324)	35,993(402)	42,000
	当該年度の発生量	10	1,612	*5 736(2)	1,276(56)	3,634(58)	
	当該年度の減少量	0	960	*5 1,144(0)	1,304(0)	3,408(0)	
	発電所内減量	0	0	*5 1,144(0)	1,304(0)	2,448(0)	
	発電所外減量	0	960	*5 0(0)	0(0)	960(0)	
	年度末の保管量	3,353	3,960	*6 4,610(20)	24,296(380)	*6 36,219(400)	

*1: (本相当)は、換算後の端数処理をした数値。

*2: 従来は平成22年度第3四半期迄の値を保管量としていたが、平成27年度において平成23年3月10日迄の値に保管量の見直しを行った。

*3: 雑固体焼却設備で焼却処理した焼却灰である。

*4: 第9棟が平成30年1月に竣工し運用開始となったが、保管容量は瓦礫類に加えている。

*5: ドラム缶-雑固体の当該年度の発生量および年度末保管量の()内は、1,2号機の廃止措置に伴い発生した雑固体廃棄物の焼却灰数量(按分値)を内数で示す。

(按分根拠: 前年度末の保管量)

按分値の年度末保管量は、平成21年11月17日以前の発生量に、平成21年11月18日以降の1,2号機における放射性雑固体可燃物発生量と同期間の全ての放射性雑固体可燃物発生量の割合を、同期間の焼却灰ドラム缶発生本数に乗じて算出した値を足して算出。なお、当該年度の発生量については、当該年度の焼却灰ドラム缶発生本数を用いて算出。

(按分根拠: 当該年度の発生量、当該年度の減少量、年度末の保管量)

按分値の年度末保管量は、平成21年11月18日以降の1,2号機における放射性雑固体可燃物発生量と同期間の全ての放射性雑固体可燃物発生量の割合を、同期間の焼却灰ドラム缶発生本数に乗じて算出した値を足して算出。なお、当該年度の発生量については、当該年度の焼却灰ドラム缶発生本数を用いて算出。

*6: 算出方法見直しにより平成28年度より減少。

*7: ()内には、当該欄中の数量等のうち平成21年11月18日以降に1,2号機の廃止措置に伴い発生した放射性固体廃棄物の数量を内数で示す。

発電所名		ドラム缶 (本)			その他 *1 (本相当)	合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		均質 固化体	充填 固化体	雑固体			
北陸電力(株) 志賀原子力発電所	前年度末の保管量	8	1,662	4,488	68	6,226	10,000
	当該年度の発生量	0	400	584	0	984	
	当該年度の減少量	0	0	384	0	384	
	発電所内減量	0	0	384	0	384	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	8	2,062	4,688	68	6,826	
関西電力(株) 美浜発電所	前年度末の保管量	2,388	1,363	19,825	2,099	25,675	*8 35,000
	当該年度の発生量	69(27)	789	1,966(338)	2,176	5,000(365)	
	当該年度の減少量	0	0	5,394	30	5,424	
	発電所内減量	0	0	5,394	30	5,424	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	2,457(27)	2,152	16,397(338)	4,245	25,251(365)	
関西電力(株) 高浜発電所	前年度末の保管量	5,024	0	31,415	2,956	39,395	50,600
	当該年度の発生量	75	*9 0	3,468	0	3,543	
	当該年度の減少量	0	0	2,834	0	2,834	
	発電所内減量	0	0	2,834	0	2,834	
	発電所外減量	0	*10 0	0	0	0	
	年度末の保管量	5,099	0	32,049	2,956	40,104	
関西電力(株) 大飯発電所	前年度末の保管量	3,957	3,174	17,225	4,209	28,565	38,900
	当該年度の発生量	46	2,275	2,587	233	5,141	
	当該年度の減少量	0	1,496	2,241	897	4,634	
	発電所内減量	0	0	2,241	897	3,138	
	発電所外減量	0	1,496	0	0	1,496	
	年度末の保管量	4,003	3,953	17,571	3,545	29,072	
中国電力(株) 島根原子力発電所	前年度末の保管量	293	2,594	28,487	1,771	33,145	*11 45,500
	当該年度の発生量	0	0	3,220(116)	116(52)	3,336(168)	
	当該年度の減少量	0	0	2,047(4)	140(21)	2,187(25)	
	発電所内減量	0	0	2,047(4)	140(21)	2,187(25)	
	発電所外減量	0	0	0(0)	0(0)	0(0)	
	年度末の保管量	293	2,594	29,660(112)	1,747(31)	34,294(143)	
四国電力(株) 伊方発電所	前年度末の保管量	1,274	908	16,218	8,424	26,824	*12 38,500
	当該年度の発生量	63(6)	552	1,042(20)	1,042(74)	2,699(100)	
	当該年度の減少量	0	0	1,824	1,440	3,264	
	発電所内減量	0	0	1,824	1,440	3,264	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	1,337(6)	1,460	15,436(20)	8,026(74)	26,259(100)	
九州電力(株) 玄海原子力発電所	前年度末の保管量	4,227	5,317	*13 24,659	6,479	40,682	*11 49,000
	当該年度の発生量	107(5)	851	1,717(142)	790(20)	3,465(167)	
	当該年度の減少量	0	0	2,544	696	3,240	
	発電所内減量	0	0	2,544	696	3,240	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	4,334(5)	6,168	*13 23,832(142)	6,573(20)	40,907(167)	

*8：()内には、当該欄中の数量等のうち平成29年4月20日以降に1,2号機の廃止措置に伴い発生した放射性固体廃棄物の数量を内数で示す。

*9：当該年度に、固体廃棄物固化処理建屋内で充填固化体2,179本を製作している。

*10：当該年度に、発電所外減量として固体廃棄物固化処理建屋から1,520本(充填固化体1,520本)搬出している。

*11：()内には、当該欄中の数量等のうち平成29年4月19日以降に1号機の廃止措置に伴い発生した放射性固体廃棄物の数量を内数で示す。

*12：()内には、当該欄中の数量等のうち平成29年7月7日以降に1号機の廃止措置に伴い発生した放射性固体廃棄物の数量を内数で示す。

*13：イオン交換樹脂200%ドラム缶換算で50本(100%ドラム缶99本)を含む。

発電所名		ドラム缶 (本)			その他 *1 (本相当)	合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		均質 固化体	充 填 固化体	雑固体			
九州電力(株) 川内原子力発電所	前年度末の保管量	2,264	-	14,554	8,004	24,822	37,000
	当該年度の発生量	71	-	612	1,344	2,027	
	当該年度の減少量	0	-	2,235	0	2,235	
	発電所内減量	0	-	2,235	0	2,235	
	発電所外減量	0	-	0	0	0	
	年度末の保管量	2,335	-	12,931	9,348	24,614	
日本原子力発電(株) 東海発電所	前年度末の保管量	0	0	*15 47(27)	*15 1,264(1,160)	*15 1,311(1,187)	1,600
	当該年度の発生量	0	0	126	152	278	
	当該年度の減少量	0	0	130	168	298	
	発電所内減量 *14	0	0	130	168	298	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	0	0	*15 43(11)	*15 1,248(1,164)	*15 1,291(1,175)	
日本原子力発電(株) 東海第二発電所	前年度末の保管量	574	1,854	16,943	43,208	62,579	73,000
	当該年度の発生量	189	181	191	584	1,145	
	当該年度の減少量	0	942	592	544	2,078	
	発電所内減量	0	942	592	544	2,078	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量 *16	763	1,093	16,672(1,959)	43,416(8,740)	61,944(10,699)	
日本原子力発電(株) 敦賀発電所	前年度末の保管量	2,592	1,808	16,845	44,241	65,486	85,000
	当該年度の発生量	12	400	790	2,196	3,398	
	当該年度の減少量	0	0	2,323	740	3,063	
	発電所内減量	0	0	2,323	740	3,063	
	発電所外減量	0	0	0	0	0	
	年度末の保管量	2,604	2,208	15,312	45,697	65,821	
合 計	前年度末の保管量	44,999	28,150	445,733	164,368	683,250	959,448
	当該年度の発生量	674	7,166	22,767	10,337	40,944	
	当該年度の減少量 *17	0	3,398	27,262	5,791	36,451	
	発電所内減量 *17	0	942	27,262	5,791	33,995	
	発電所外減量 *10	0	2,456	0	0	2,456	
	年度末の保管量	45,673	31,918	441,238	168,914	687,743	

*14：東海第二発電所への移送分。

*15：()内には、当該欄中の数量等のうち平成13年12月4日以降の廃止措置に伴い発生した放射性固体廃棄物の数量を内数で示す。

*16：東海発電所からの当該期間中移送分(雑固体ドラム缶130本、雑固体その他168本相当)を含む。

また、保管量には東海発電所からの解体廃棄物雑固体ドラム缶1,959本、その他8,740本相当を含む。

*17：東海発電所から東海第二発電所への移送による減量は含まない。